

んぽん舗

ポッ



192号

2019年8月

【発行元】

石巻市NPO支援オフィス
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
TEL・FAX 0225-23-3641
MAIL : centerishinomaki@gmail.com
http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/
開館時間：月～金 10:00～20:00
土曜日 10:00～18:00
日曜・祝日休館日

毎月25日発行

NPOや市民活動に
役立つ情報をお
届けします。
みなさまからの
情報提供もお待ち
しております。



ピックアップんぽ

登録番号109 特定非営利活動法人 そくしん



理事長：桑原孝俊さん
そくしん河南管理者：山下純一さん（お話を伺った方）

○団体概要：

「みんなに愛される人を育てる」「みんな仲良く」をコンセプトに、渡波地区と鹿又地区に放課後等デイサービス（※）を開所しており、子ども達が安心して過ごせる環境づくりと発達促進を行っています。スタッフはそれぞれ10名ずつ、足もみ療術師が二名ずつ、看護師、介護福祉士、保育士などの福祉系の資格保持者が在籍しています。

※放課後等デイサービス…児童福祉法を根拠とする、障害のある学齢期児童が学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能・居場所機能を備えた福祉サービス



○はじめたきっかけ：

2012年6月、東日本大震災で被災された方々を支援する目的で、石巻市内外から足もみ療術師が集まり「NPO中国足心道療術師協会」を立ち上げました。桑原代表は東京、私は埼玉から被災地ボランティアとして石巻にきました。

当時の主な活動は市内の仮設住宅や避難所を訪問して、入居されている方の足もみ施術を行う事でした。中には施術された住民の方が「自分も足もみ支援したい」と支援側に回って、メンバーになった例もあります。仮設住宅は一年ほどまわり、「住民自身が、自分や家族の健康も守れるように」との思いから、住民の方に対し自己施術の方法もアドバイスしていました。

その後、ある論文で「障がいを抱える子ども達に対する早期からの足もみは有効である」と知り、2014年に渡波に、2016年には河南に「放課後等デイサービス そくしん」を開所しました。

それに伴い、2017年11月に法人名称を「そくしん」に変更しました。

○現在の活動内容：

石巻市・東松島市・女川町の障がい、支援が必要な小学生から高校生までの、比較的重度の障がいをもった児童を対象に「放課後等デイサービス そくしん」を運営しています。

一日の利用定員は10名で、対応するスタッフは6～7名と、一人一人に対してきめ細かい関わりができるようにしており、愛情をもって子ども達に接しています。

ここにはいろいろな年齢の子ども達やスタッフが集まりますので、人とかかわりの中からあたたかい友情関係や責任感を育てています。また、遠足や工場見学、地域の方を呼んでのギター演奏会など、地域との交流を通して社会性、社交性の向上を目指しています。

スタッフは毎日ミーティングを行い、子ども達の様子や反応などを細かく共有し、その子の成長度合いに合わせた短期目標と長期目標を話し合っています。

そして、ご両親の意向を聞きながら療育プログラムやトレーニングを取り入れ、長所を伸ばしていけるような関わりと、基本的な生活習慣をしっかり身に付けられるよう取り組んでいます。

療育プログラムは集団療育と個人療育に分かれています。集団療育は社会見学や買い物、カレンダー作りやリズム体験などを通して、集団行動の仕方や人と関わる楽しさの体験、集団で作業に取り組んだ時の達成感を分け合う体験ができます。また、個別療育では、宿題や工作、パズルやボール遊びなどのその子に合わせたプログラムを行い、個性と発達を育てています。

家族や学校との連携も大事にしており、自宅・学校からの送迎の際に、ご両親や学校の先生と意見交換を行い、情報共有できるように心がけています。また、活動の様子の写真などをこまめにご家族に送ったりもしています。

食育にも力を入れており、みんなでピザ作りなど調理をしたり、企業の方を講師にお呼びして食育講座なども開催しています。先日餃子作りをした際、ある女の子が作り方を覚えて自宅でも作っていたとご家族からお聞きし、とても嬉しかったです。いずれは将来の生活に役立つために、日常生活のなかで自立につなげていけるよう、ひとつずつ子ども達のできることを増やしていきたいです。

現在、当初のように足もみだけの事業は行っていませんが、その子の状態に合わせて、調子が悪い子や尖足の子に対して足もみを行っています。また、子ども達のことを話しながら、保護者の方に足もみを行ったりもします。



○これからの目標：

地域との交流の機会を増やすのが現在の課題です。子ども達が「自分はこの地域で大事な存在なんだ」と思えるよう、地域との繋がりを増やしていきたいです。また、交流会などを開催して、ここに通っている子どもの親同士の間関係を広げていきたいです。

特定非営利活動法人 そくしん

事務所：石巻市鹿又字山下西115-5（そくしん河南店）

電話・FAX：0225-98-5362

メール：info@npo-sokushin.org

取材日記

7月23日(火)(特非)まちの寄り合い所・うめばたけにて「折り紙講座」が開催されました。

講師のうめばたけスタッフ三條真理子さんは折り紙の名人で、うめばたけの中には三條さんが作った数々の作品が飾ってあります。それを見た皆さんから「やってみよう!」との声が上がりました。昨年度から毎月第四火曜日に開催されているそうです。

今回は「睡蓮と金魚」をテーマとして、7名の女性が参加されました。三條さんは丁寧に折り方の見本を見せて説明しながら、一人一人に優しく声掛けされていました。

参加者の皆さんは真剣な表情で、様々なサイズの色とりどりの折り紙を使って花や金魚を作り、完成後は、笑顔で「頭の体操になる!」「作ったものは玄関に飾ろうかな」など喜んでお話しされていました。

三條さんは、「自分の好きなことが仕事になって嬉しい。皆さんの笑顔が自分の励みになる。折り紙は色々なものが紙一枚でできるし、楽しく指と頭の体操になるので、ぜひ皆さんにも知ってもらいたい」とお話ししてくださいました。



イベント情報のお知らせ

働きたい女性のための合同会社説明会

就労応援ミニセミナーや出張マザーズハローワーク、履歴書証明写真撮影のほか、企業の採用担当に直接話を聞くことができます。

- 日時: 2019年9月19日(木) 10:00~13:00
- 会場: コミュニティスペースバタフライ(石巻市開北三丁目1-8)
- 参加費: 無料 ※一部有料
- 対象者: 再就職を希望する女性
- ※託児あり(ひとりにつき500円)

- 問・申込み: 特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク
- 電話: 0225-23-8588(担当: 小野)



一緒に知ろう! 『道草』上映会

障害がある人が地域で自分らしく暮らすためにはどうすることが必要なのか、そしてどんな風に暮らしているのか、「知る」「考える」きっかけになればという思いから、上映します。

また、宍戸大裕監督と当事者たちとのトークイベントも開催します。

- 日時: 2019年9月1日(日) ※受け付けは30分前から
- 上映時間 1回目 10:00~ 2回目 14:00~
- トークイベント「宍戸監督と話そう」13:00~13:45

- 会場: 石巻市かわまち交流センター(石巻市中央2-11-7)
- 入場料: 各回1,000円 ※障害者手帳のある方は半額。バリアフリー上映あり。
- 定員: 各回60名

- 問・申し込み: NPO石巻広域SSTの会 アドベンチャークラブ
- FAX: 0225-94-3657 メール: shukou0122@gmail.com
- お申し込みの際は、以下を明記してください。
- 『①お名前②人数③当日連絡が可能な連絡先④上映時間(1回目/2回目)』



ロックくんの編集後記



私の心は夏模様

今月もんぼん舗を読んでいただきありがとうございます♪
いや~毎日暑いですね~!!
オフィスの周りは、毎日セミの合唱で賑わいを見せておりました!!
さて、先日石巻の夏の一大イベント川開き祭りが開催されましたね♪
ロックも仕事終わりに、焼きそばを

食べながら満喫してきました~!!
毎年楽しくお祭りが開催されるのは、準備、当日、開催後のおみこしなど、陰で一生懸命支えてくださっている方々のおかげなのだ~と、改めてありがたいことだなあと思ったロックでした。
夏もまだまだ!!皆さまも、お身体に気を付けてお過ごし下さいね♪

石巻圏域子ども・若者総合相談センター出張相談会

学校のこと、進路のこと、病気のこと、お金のこと、就職のこと、友達関係のこと、障害のこと。社会福祉士、精神保健福祉士、小中高教員免許、キャリアコンサルタント等、専門分野の資格をもつ相談員が対応致します。困ったら、まず相談。一緒に考える人がここにあります。



- 日時・会場:
・毎月第二水曜日 13:30~16:30 東松島市矢本保健相談センター
- ・毎月第三火曜日 13:30~16:30 女川町まちなか交流館

- 相談料: 無料
- 対象: 石巻市・東松島市・女川町にお住まいの様々な悩みをお持ちの子ども・若者(概ね39歳まで)とその家族
- 問・申込み:
石巻圏域子ども・若者総合相談センター
※宮城県より委託を受け、特定非営利活動法人TEDICが運営しています。
電話: 0120-255-820 ※要電話予約

助成金のご案内

令和元年度(第2回)子ども支援活動助成

- 応募課題:
育児放棄や子どもの虐待防止につながる支援活動
<助成対象の活動例>
・乳幼児等の保護活動
・母子及び父子家庭の子ども支援活動
・子どもの居場所づくり活動
・貧困家庭の子ども支援活動
・子どもの学習支援活動
・育児放棄や虐待防止の啓発活動
・育児放棄や虐待防止の相談支援(ホットライン)活動等

- 応募期間: ~2019年9月15日(日) 当日消印有効



- 応募資格:
メンバーが5名以上の非営利団体
(任意団体、NPO法人、財団法人、社団法人、大学のボランティアサークル等)。

- 助成金額と助成期間:
金額: 上限50万円(1団体あたり) 総額300万円
期間: 1団体あたり最大3年間 最大助成額(1団体あたり) 150万円

- お問い合わせ:
〒104-0031 東京都中央区京橋1-2-1 大和八重洲ビル
公益財団法人 大和証券福祉財団 事務局
TEL: 03-5555-4640 FAX: 03-5202-2014
Eメール: fukushi@daiwa.co.jp